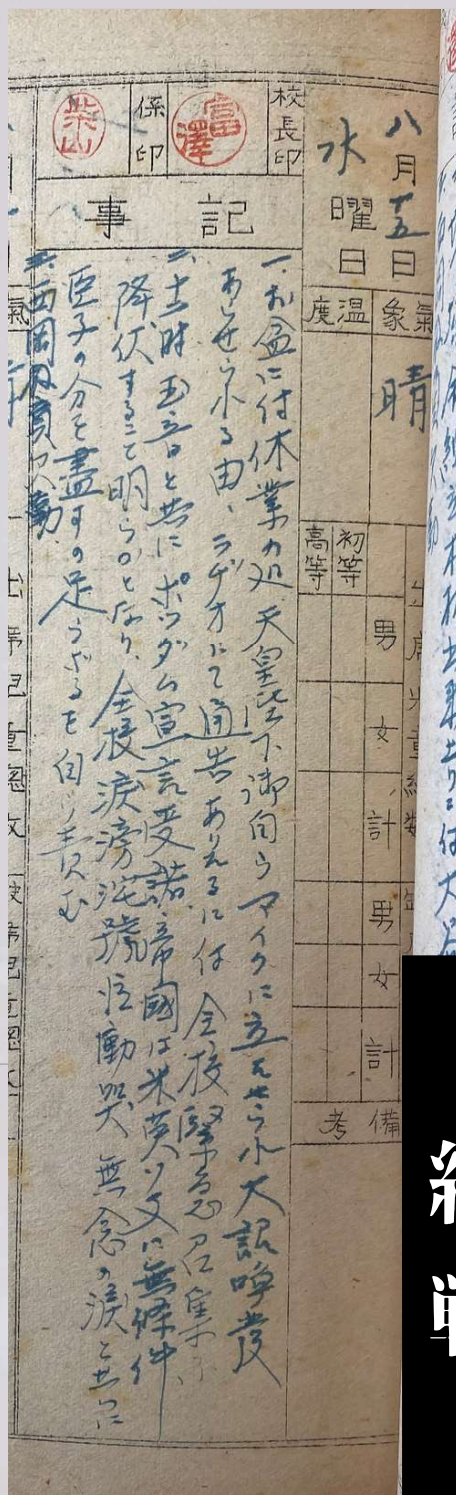


昭和20年8月15日 水曜日 晴

終戦



(意訳)

一、お盆に付休業の処、天皇陛下御自らマイクに立たせられ大詔

喚発あらせられる由、ラジオにて通告ありえるに付全校緊急

召集

二、12時玉音と共にポツダム宣言受諾、帝國は米英ソ支に

無条件降伏すること明らかとなり、全校涙滂沱號泣慟哭

無念の涙と共に臣子の分を盡すの足らざるを自ら責む

1945年8月14日、第二次世界大戦において日本の無条件降伏を要求するポツダム宣言を受け入れることを決定し、翌15日正午に天皇の玉音放送(ラジオ放送)にて、国民にそれを知らせました。

これにより国民は戦争の終結を知り、驚き、怒り、悲しみ、安堵などさまざまな感情を抱きました。